

# 議会だより



 スマートフォンで視聴  
左記の二次元コードを読み取ると、スマートフォンから映像配信をご覧いただけます。

**この場所どこ？**  
**～まちの昔と今～**

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 《ピックアップ》一般会計当初予算修正可決等 ..... | 2  |
| 予算・決算特別委員会 .....            | 4  |
| 常任委員会活動報告 .....             | 7  |
| 議案審議 .....                  | 10 |
| 一般質問 .....                  | 12 |
| 子ども議会 .....                 | 24 |
| 6月定例会予定・編集後記 .....          | 28 |

発行 滋賀県愛荘町議会  
編集 議会広報常任委員会  
〒529-1380 愛知郡愛荘町愛知川 72  
TEL 0749-42-7670 FAX 0749-42-7698  
e-mail:gikai@town.aisho.lg.jp

**UD FONT** 見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

# 主要事業 PICK UP! 令和7年度一般会

## 国スポ・障スポ開催推進事業 2億3,293万円

2025年開催予定の「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」は、県内各市町で正式競技として37競技が開催され、本町はアーチェリー競技の会場地として44年ぶりの「びわこ国体」と同じスポーツセンター秦荘グラウンドでの開催となる。

- 国スポ 令和7年10月5日(日)～7日(火)
- 障スポ 令和7年10月26日(日)



令和6年7月に開催されたりハーサル大会

## 町制20周年記念事業 998万円

令和8年2月13日に町制20周年を迎える。まちの歩みを振り返り、未来へと新たな一歩を踏み出すべく記念の式典や事業を実施する。

- 開催日 令和7年11月23日(日)



20周年記念ロゴマーク

## 図書館長寿命化・LED化対策事業 3億8,933万円

愛知川図書館の空調設備更新や屋上外壁防水塗装工事等を令和8年度(工期 令和9年1月)まで実施。別途、令和8年度に計上する予算は債務負担行為により議決済みである。

愛知川図書館・秦荘図書館の照明機器LED化工事を令和7年度(工期 令和8年2月)に実施。



愛知川図書館

## 給食センター厨房機器更新事業 1億7,605万円

厨房機器更新工事を令和9年度(工期 令和9年9月)まで実施。別途、令和8年度・9年度に計上する予算は、債務負担行為により議決済みである。

# 計当初予算 修正 可決

## 修正案 賛成 8 反対 5

愛荘町発足以来はじめて!!

予算・決算特別委員会で提出された修正案は、上程議案である令和7年度一般会計当初予算 116億6,500万円のうち、本庁舎東側駐車場整備工事 1億3,500万円を減額し、115億3,000万円にするものである。詳細はP3～P4に掲載



本庁舎東側駐車場

## 本庁舎東側駐車場整備工事1億3,500万円を除く予算 賛成10 反対3

### 予算規模

|         |             |             |
|---------|-------------|-------------|
| 一般会計    | 115億3,000万円 | [前年度比+6.7%] |
| 特別会計    | 37億9,471万円  | [前年度比▲0.1%] |
| 下水道事業会計 | 18億3,250万円  | [前年度比▲1.3%] |

### 予算編成

本町の財政収支見通しにおいては、物価高騰等の影響による経常経費の増加や社会保障関係費の増加、公共施設の更新などの大規模事業の実施による財政需要の増加に伴い、財政健全化に向けた取り組みが喫緊かつ重要な課題となっている。

令和7年度は愛荘町が誕生してから20年を迎える節目の年となる。町がさらなる飛躍に向けて前進し、次代によりよいバトンをつないでいくための契機とし、今後も住民が幸せを実感できる独自性を活かしたまちづくりを進めていかなければならない。

総合計画に掲げる重点戦略プロジェクトのアクションプランとなる「第3期愛荘町みらい創生戦略」に基づく「ひとづくり」「しごとづくり」「まちづくり」の3つの柱を軸とし、重点的に取り組む施策に予算を配分した。

国スポ・障スポ大会はもとより、住民サービスをはじめとする業務の効率化にかかるデジタル実装を継続的に進めるとともに、年々費用負担が増大する公共施設・インフラにおける老朽化対策、福祉や教育、暮らしの安全、防災・減災など、住民生活に不可欠なサービスを安定的に提供するための施策に予算を配分し、未来志向のまちづくりの着実な推進と基礎的な行政サービスの確保・充実の両立を図るなど、さらなる成長につながる創造性の高い施策を展開する。

# 予算・決算特別 委員会審議概要

**修正  
可決**

2月17日に上程された「令和7年度愛荘町一般会計予算」は、予算・決算特別委員会に付託され、3月12・13日に審議した。また「役場本庁舎東側(旧警部交番跡地)駐車場の整備および交通安全対策」の集中審議を行った。議案全体の質疑終了後、竹中委員・澤田委員より、本庁舎駐車場整備工事1億3,500万円を減額する修正案が提出された。採決の結果、賛成多数で修正可決した。

## 原案反対討論 1件

● 駐車場整備を含め複数の公共施設の工事費等が約7億円計上されている。大きな負担であり町民の立場に立って優先順位をつけて予算を抑えることが必要である。愛の郷複合施設概略設計業務は、町民とも議会とも具体的に協議せず強引に進める姿勢を批判する。

## 原案賛成討論 1件

● 節目の年となる町制施行20周年記念式典、国スポ・障スポ2025本大会に向け積極的に事業展開される。また、給食センター厨房機器更新等の公共施設を整備が行われること等から、みらい創生のまちの着実な推進が確認できた。

## 愛の郷複合施設概略設計業務の概要

**Q** 議会と協議しながら進めていくべきである。

**A** 指定管理により長期間、社会福祉協議会に運営いただいている。運営体制やレイアウト等の素案をもとに議会と協議していく。

**意見** 実施設計をする際に、倍近くの金額が発生してくるはず。概略設計と実施設計を同時に実施して安価にすべきである。金額面を考慮すると、実施設計のみに改めるべきである。

**Q** 複合施設化の概要やスケジュールは。

**A** 老朽化対策も含めて令和7年度に概略設計750万円計上、令和8年度に実施設計、令和9年度に工事着手の予定である。



複合施設化を予定している愛の郷

## 学力向上や教育環境への配慮

**Q** 全国学力・学習状況調査の結果が全国・県平均を大きく下回っている。学力向上を重点施策に掲げるべきではないか。

**A** 読解力向上のための学校図書館の充実や、40分授業午前5時間制の導入による自己調整力の育成を図り、予算化して学力保障を行っている。

**Q** フリースクール等民間施設利用児童生徒支援補助金の内容は。

**A** フリースクールに通う子どもの家庭に対する授業料を支援するものである。基準を満たせば補助金を交付する。補助額は、1日あたり1千円、1カ月の上限は1万円である。

## 集中審議 役場本庁舎東側(旧警部交番跡地)駐車場の整備および交通安全対策

**Q** 平和堂側の役場駐車場出入口の設置や庁舎までの横断はどのように考えているのか。

**A** 出入口は使い勝手や災害対応にも利用できると考えており、通常時はバリアフリー設置対応も検討している。庁舎までの横断は既存の横断歩道を渡るのが望ましいと考える。

**意見** 前段階で安全対策を踏まえた駐車場整備を同時に協議するべきであった。平和堂側にも横断施設が必要であると考え。庁舎東側ローソン前交差点改良により右折だまりができれば、混雑も解消できるのではないかと考える。

**Q** 積算のまま計上するのではなく、予算を抑える協議はなかったのか。

**A** 業者からの提案や物価高騰もあり、予算を抑えるのは難しいと考えている。



駐車場と庁舎間の町道

## 修正案 本庁舎東側駐車場整備工事1億3,500万円を減額

急いで駐車場舗装工事を実施するのではなく、まずは、住民の命を最優先に考え駐車場と役場に隣接する町道の安全対策を実施すべきである。また、役場周辺全体の構想も議会と十分に協議すべきである。

**Q** 来庁者、職員等のためにも舗装は必要である。また、砂ぼこりによる影響もある。考え方はどうか。

**A** 時間をかけて協議し、来庁者、職員等にも喜ばれるように進めるべきである。

## 修正案賛成討論 2件

● 駐車場整備の必要性を理解し否定するものではない。しかし、工事費用が高額で予算根拠の説明が曖昧であり大いに疑問が残る。低コストでの代替案の検討や工事内容を見直すべきである。

● 十分な議論ができていない。庁舎裏の駐車場など全体的な駐車場を含めて検討すべきである。また、交番の移設も含め議論を進めていくべきである。

## 修正案反対討論 1件

● 駐車場整備により、砂ぼこり、雨天時のぬかるみを解消でき、明確な区画線の整備により利用される方に対して、混雑やトラブルを防ぐことができる。また、災害時の避難場所などにも活用できることから6,650㎡のアスファルト舗装は必要である。

# 総務産業建設常任委員会

2月17日に上程された議案は、総務産業建設常任委員会に付託され3月7日に審議した。また、特定のテーマを設定し調査研究を予定していたが、町執行部の論点整理の観点から延期した。

## 付託議案

### ●議案第16号 令和7年度愛荘町土地取得造成事業特別会計予算

Q いつ頃までに事業完了する予定か。また、残地面積はどの程度あるか。

A 非常に困難なケースもあり5年以内には完了を図りたい。残地面積は令和7年2月末で11,336.94㎡である。

### 付託議案の採決

討論はなく、全員賛成で可決した。

**可決**

## 付託議案

### ●議案第20号 令和7年度愛荘町下水道事業会計予算

Q 下水道事業会計での地方債(借金)に対する交付税措置はどれくらいあるのか。

A 元金償還金が交付税措置の対象となり、流域事業債、公共下水道事業債ともに1/2となる。

Q 埋設管の定期的な交換等のため財源は確保されているのか。

A 余剰金18億5,900万円を保有しており、大規模更新時は利用する。

Q 埼玉県での陥没事故を受けて調査していく内容は。

A 当町の日常的な調査として合特事業として管路清掃とカメラ調査を実施している。旧愛知川地区、旧秦荘地区ごとに毎年約5km程度を順次実施している。日常的に目視による点検により対応していく。



**可決**

過去の管渠埋設工事の様子

### 付託議案の採決

討論はなく、全員賛成で可決した。

## 調査研究

### ●役場本庁舎東側(旧警部交番跡地)駐車場の整備および交通安全対策

役場本庁舎東側(旧警部交番跡地)駐車場の整備および交通安全対策を調査・研究等のテーマとして実施する予定であったが、3月12日の予算・決算特別委員会で集中審議することとした。経過については以下のとおりである。

2月9日の全員協議会において、当初本件の設計費用は、積算にあたって県の建設技術センターの指導助言により積算し費用は発生していないような説明であった。しかし、設計業者に委託していたことが判明した。つまり、2月9日の全員協議会での説明が間違っていた。

誤りを正すため本委員会開始早々に再説明を求めた。その結果、2年前の警部交番解体設計時に議員への説明なしに、既に駐車場の整備設計がされていた。また、令和6年度の残予算を活用し修正設計を415,000円で随意契約し、契約状況の公開もされていなかった。

これらの状況について、町執行部として論点整理すべきとの声が多く、当日の委員会での調査・研究は後日に延期すべきと判断したため、委員会としての意見交換はできなかった。

なお、本件については、予算決算特別委員会の冒頭に集中審議を行うこととした。

# 国スポ・障スポ開催の経済効果や施設整備

Q 経済効果をどの程度見込んでいるか。

A 具体的な金額を回答することは難しい。競技開催の3日間で計5,100人の来場者を見込んでおり、これによる経済効果を期待している。

Q 施設整備において仮設費の補助率は10/10と説明があった。観客席や人工芝整備に伴う費用はどうか。

A 仮設費は競技実施に不可欠な設備であり、基準を満たせば補助率10/10となる。基準を満たさない観客席や人工芝整備に伴う費用は補助率2/3となる。



2024年10月 佐賀大会の様子

# 町制20周年記念事業 自治会等への補助金

Q 町制20周年記念事業としての補助金の内容は。

A 自治会協賛事業実施補助金は、各自治会が地域の実情に応じて、町制20周年を祝う機運を醸成し盛り上げを図る事業を実施した自治会に対して、平均5万円の補助金を交付するもの。まちづくり活動支援事業補助金は、町制20周年を祝う機運醸成につながる住民主体のまちづくり活動などを実施する団体に対して、10万円を限度とし補助金を交付するもの。愛荘みらいプロジェクトの補助金は、子どものキャリア教育を進める取り組みの一環として、秦荘西小学校から提案のあった、まちの魅力発信などの事業を実現するための支援を行うものである。

# 日つくし保育園空調設備改修工事の内容

Q 日つくし保育園空調設備改修工事の内容は。

A 当施設で福祉事業を実施している彦根学園から、以前より空調故障の申し出があり、なんとか運営されてきた。今回は現状で運用できないと判断し、リースの場合と比較して改修の方が安価であったため、7台の空調設備を改修するものである。

Q 工事費にかかる彦根学園の負担はどうか。

A 彦根学園からは借家料として月16万円を徴収している。このことから、彦根学園の負担は無しで、全て町の負担となる。ただし、インターホン等については町に相談のうえ彦根学園が整備したものもある。



日つくし保育園

## 付託議案

### ●議案第18号 令和7年度愛荘町後期高齢者医療事業特別会計予算

Q マイナ保険証の利用率はどのくらいであるのか。

A 令和6年11月時点の利用率は13.1%である。報道等で令和7年に入ってから20%を超えているとされている。

付託議案の採決 反対討論1件、賛成討論1件があり、賛成多数で可決した。

可決

## 付託議案

### ●議案第19号 令和7年度愛荘町介護保険事業特別会計予算

Q 予算編成は、第9期計画の7つの施策をどのように重視したのか。

A 認知症が課題と考えている。地域包括支援センターが中心となり、キャラバン・メイトの活動も大きな原動力となっている。また、居宅介護の方が増えており、住宅改修、福祉用具の申請が多いため、しっかりとした相談体制を維持する。要支援が増えてきているのも、重篤になる前に支援が来ている傾向と考える。

Q 認知症に対する町の取り組み状況は。

A 啓発と予防の事業を実施している。啓発は、認知症フォーラム、小学校の訪問を行っている。予防は、脳トレ問題や集落サロンの支援を実施している。認知症になった場合の居宅サービスのあり方については、小規模多機能事業所において、服薬管理などを主に短時間での複数回訪問などを提供していただいている。

付託議案の採決 反対討論1件、賛成討論1件、があり賛成多数で可決した。

可決

## 調査研究

### ●読書のまちづくり

本町は「まちじゅう読書の宣言」により読書活動を推進してきた。また、町制施行20周年を迎えるにあたり、これまでの取り組みや今後の展開について調査した。

Q 読み聞かせボランティア月のくまさんの活動状況は。

A 本に対する興味喚起など、図書館活動をカバーしていただいている。

Q 小学生から中学生への読書習慣の継承の考え方は。

A 小学校卒業までに読書習慣を身につけてもらい、中学生以降は拡充を図る方法を考えていきたい。

Q 読書による学力向上の効果はどのように表れるのか。

A 即効性を測ることは困難だが、読書により学習に欠かせない読解力を養うことができ、学力の土台を作っている。

その他、ビブリオバトルの充実や図書館とイベントを絡め、賑わい創出のきっかけづくりができないものか等の意見があった。



愛知川図書館

# 教育民生常任委員会

2月17日に上程された議案は、教育民生常任委員会に付託され3月10日に審議した。また、特定のテーマを設定し調査研究を実施した。

## 付託議案

### ●議案第6号 愛荘町健康診査負担金徴収条例の一部を改正する条例

生活習慣病健康診査ならびに肝炎ウイルス検査の医療機関における個別健(検)診を開始することから、所要の改正を行うもの。

付託議案の採決 質疑・討論はなく、全員賛成で可決した。

可決

## 付託議案

### ●議案第8号 愛荘町こども家庭センター設置条例

現行の機能を維持したうえで、すべての妊産婦、子育て世帯、こどもを対象とした包括的な総合窓口として愛荘町こども家庭センターを設置するため条例を制定するもの。

Q 統括支援員には資格を持った方が必要である。どのような体制になるのか。

A 統括支援員は保健師、社会福祉士を考えている。専門職はそれぞれ長年の経験値があり、虐待防止など支援ができる環境づくりをしていきたい。

付託議案の採決 討論はなく、全員賛成で可決した。

可決

## 付託議案

### ●議案第4号 愛荘町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

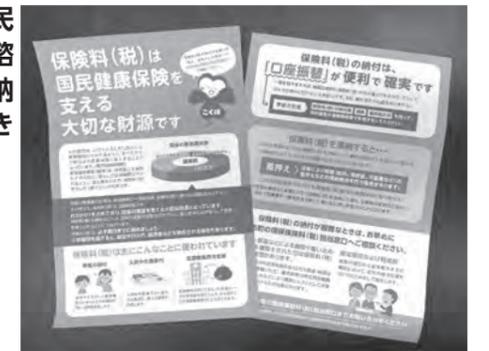
国民健康保険税の税率について、町の国民健康保険事業の運営に関する協議会に対し諮問し、県から示された令和7年度における納付金の決定額等を基に示された答申に基づき税率を改正するもの。

Q 県の統一額に近い市町や統一額を上回る市町の状況は。

A 標準保険料に達している市町はない。標準保険料と近いのは大津市9,900円、守山市10,000円程度である。

付託議案の採決 反対討論1件、賛成討論1件があり、賛成多数で可決した。

可決



国民健康保険税チラシ

## 付託議案

### ●議案第17号 令和7年度愛荘町国民健康保険事業特別会計予算

Q 保険者努力支援金が大きく増減するのはなぜか。

A インセンティブによる交付金の影響である。点数評価に基づき国から交付されており、令和6年度は460点、令和7年度は486点となっている。点数は微増であるが、被保険者数の減少によるものである。1人あたりの交付額は、令和6年度2,256円、令和7年度1,670円である。

付託議案の採決 反対討論1件、賛成討論1件があり、賛成多数で可決した。

可決

# 賛否が分かれた議案

(※議長は採決に加わっていません。)  
○賛成 ×反対

| 議案番号   | 件名                                                | 久保田正利 | 小菅久宣 | 中川喜代和 | 澤田源宏 | 村西作雄 | 村田定 | 上田太治 | 高橋正夫 | 外川善正 | 河村善一 | 瀧すみ江 | 竹中秀夫 | 辰巳保 | 森野隆 | 議決結果       | 議決日   |
|--------|---------------------------------------------------|-------|------|-------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|-----|-----|------------|-------|
| 議案第9号  | 令和6年度愛荘町一般会計補正予算(第10号)                            | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | 原案可決       | 3月6日  |
| 議案第11号 | 令和6年度愛荘町国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)                     | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   |            |       |
| 議案第12号 | 令和6年度愛荘町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第5号)                    | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   |            |       |
| 議案第13号 | 令和6年度愛荘町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)                       | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   |            |       |
| 議案第4号  | 愛荘町国民健康保険税条例の一部を改正する条例                            | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | 可決<br>修正可決 | 3月21日 |
| 議案第15号 | 予算・決算特別委員会審査報告 修正議決すべきものと決定<br>令和7年度愛荘町一般会計予算     | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   |            |       |
| 議案第17号 | 令和7年度愛荘町国民健康保険事業特別会計予算                            | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | 議長<br>原案可決 | 3月21日 |
| 議案第18号 | 令和7年度愛荘町後期高齢者医療事業特別会計予算                           | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   |            |       |
| 議案第19号 | 令和7年度愛荘町介護保険事業特別会計予算                              | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   |            |       |
| 議案第24号 | 愛荘町特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例        | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   |            |       |
| 議案第25号 | 愛荘町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例                          | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   |            |       |
| 議案第27号 | 愛荘町家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例         | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   |            |       |
| 議案第28号 | 愛荘町特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   |            |       |

# 令和7年3月定例会議案審議

## 全員賛成の議案

| 議案番号            | 件名                                                                                            | 議決結果 | 議決日   |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 同意第1号           | 愛荘町公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて                                                                  | 同意   | 3月6日  |
| 同意第2号<br>同意第12号 | 愛荘町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて                                                                  |      |       |
| 同意第13号          | 愛荘町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて                                                                  |      |       |
| 承認第1号           | 令和6年度愛荘町一般会計補正予算(第9号)の専決処分につき承認を求めることについて                                                     | 承認   | 3月6日  |
| 議案第1号           | 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例                                                              | 原案可決 |       |
| 議案第2号           | 情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 |      |       |
| 議案第3号           | 愛荘町監査委員に関する条例および愛荘町下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例                                                  |      |       |
| 議案第5号           | 愛荘町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例                                                         |      |       |
| 議案第7号           | 愛荘町学童保育所の設置および管理に関する条例の全部改正について                                                               |      |       |
| 議案第10号          | 令和6年度愛荘町土地取得造成事業特別会計補正予算(第1号)                                                                 |      |       |
| 議案第14号          | 令和6年度愛荘町下水道事業会計補正予算(第3号)                                                                      |      |       |
| 議案第21号          | 町道の路線の認定につき議決を求めることについて                                                                       |      |       |
| 議案第6号           | 愛荘町健康診査負担金徴収条例の一部を改正する条例                                                                      |      |       |
| 議案第8号           | 愛荘町こども家庭センター設置条例                                                                              |      | 3月21日 |
| 議案第16号          | 令和7年度愛荘町土地取得造成事業特別会計予算                                                                        |      |       |
| 議案第20号          | 令和7年度愛荘町下水道事業会計予算                                                                             |      |       |
| 同意第14号          | 愛荘町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて                                                                 |      |       |
| 議案第22号          | 愛荘町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例                                                                |      |       |
| 議案第23号          | 愛荘町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例                                                                   |      |       |
| 議案第26号          | 愛荘町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例                                                                    |      |       |
| 議案第29号          | 愛荘町行政組織条例の一部を改正する条例                                                                           |      |       |
| 議案第30号          | 契約の締結につき議決を求めることについて<br>町道上蚊野下八木線道路改良工事                                                       |      |       |
| 議案第31号          | 契約の締結につき議決を求めることについて<br>愛知川図書館長寿命化改修工事(建築)                                                    |      |       |
| 議案第32号          | 契約の締結につき議決を求めることについて<br>愛知川図書館長寿命化改修工事(給排水冷暖房設備)                                              |      |       |
| 議案第33号          | 契約の締結につき議決を求めることについて<br>愛荘町立図書館LED照明改修工事                                                      |      |       |
| 議案第34号          | 令和6年度愛荘町一般会計補正予算(第11号)                                                                        |      |       |
| 議案第35号          | 令和6年度愛荘町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第6号)                                                                |      |       |
| 議案第36号          | 令和7年度愛荘町一般会計補正予算(第1号)                                                                         |      |       |
| 議提第2号<br>議提第4号  | 各常任委員会閉会中の継続調査について                                                                            | 原案可決 |       |
| 議提第5号           | 議員派遣について                                                                                      |      |       |

**補正予算 PICK UP!** **ハーティーセンター秦荘 長寿命化改修事業** **8億445万円**

ハーティーセンター秦荘を町の文化芸術振興の拠点施設として、利用者が安心安全に利用できるよう長寿命化改修工事を令和7年度から令和8年度にかけて実施する。また、財源が有利な地方債を活用し前倒しで事業を進めるもの。

令和7年度の工事概要

- 屋根、外壁等の改修工事(秦荘図書館分含む)
- 受変電設備、放送設備工事
- 多目的トイレ改修工事など



ハーティーセンター秦荘

**補正予算 PICK UP!** **小学校長寿命化・LED化事業** **5億4,543万円**

学校施設整備の耐久性や機能性を向上させ、児童に安全で快適な教育環境を提供するため、国の補助を確保しつつ、有利な地方債を活用し事業を進めるもの。

【愛知川東小学校】  
令和7年度から令和8年度にかけて長寿命化事業を実施

- 屋外(屋根防水、外壁塗装 他)
- 内部(床・仕切り・天井更新、家具更新 他)
- 電気・機械(キュービクル更新・エアコン更新 他)

【愛知川小学校】  
令和7年度中に施設内の蛍光灯照明を全てLED照明に更新



愛知川東小学校



村田 定 議員

録画配信はこちら

# 令和7年度一般会計 予算案の編成

## Q 新規事業・継続事業は

### A こども家庭センターを設置し支援を強化

**問** 町政施行20周年記念事業の取り組みは。

**答** (企画政策監) これまでの20年のまちの歩

**問** 歳入・歳出予算案は。

**答** (町長) 歳入面において税収が増加している一方で、歳出面では、物価高騰による経常経費の増加と、高齢化の進行や子育て支援等に要する社会保障費の増加に加え、老朽化する公共施設の維持保全や最適配置にかかる経費など、支出の増加は今後も避けられない状況にある。

**問** 歳入・歳出予算案

**答** (町長) 歳入面において税収が増加している一方で、歳出面では、物価高騰による経常経費の増加と、高齢化の進行や子育て支援等に要する社会保障費の増加に加え、老朽化する公共施設の維持保全や最適配置にかかる経費など、支出の増加は今後も避けられない状況にある。

## 2025年問題

**問** 団塊の世代の方全員が75歳以上となり、国民の5人に1人が超高齢化社会を迎えることで、雇用・医療・福祉・経済といった社会の広い領域に深刻な影響を及ぼす問題がある。身近な問題についての取り組み状況は。

**答** (町長) 団塊の世代の方全員が75歳以上となり、国民の5人に1人が超高齢化社会を迎えることで、雇用・医療・福祉・経済といった社会の広い領域に深刻な影響を及ぼす問題がある。身近な問題についての取り組み状況は。



20周年記念ロゴマーク

みを取り戻し、未来へと新たな一歩を踏み出すべく、さまざまなテーマとし年間を通して事業を実施する。

**問** 帯状疱疹ワクチン接種

**答** (町長) 接種に関する助成について、国・町の取り組みが住民には十分に理解されていない。4月1日より厚生労働省より定期接種化の方針が示された。町の取り組みに



**問** 公費助成している予防接種等につき、今後の

**答** (福祉政策監) 本ワクチン接種については、予防接種法のB類疾病に位置づけ、5年間の経過措置として、65歳から5歳年齢ごとに定期接種が開始される。具体的な接種方法は、接種券ハガキで通知し医療機関で接種していただく方向である。

# あなたの声を町政に

## 一般質問

一般質問とは、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などに方針を問うものです。



議員名でさがす

制限時間 質問のみ30分以内(答弁は別)

質問方法 ☆ 一括方式  
・最初に全部の質問をし、まとめて回答を得る  
・同一議題に対しての質問は3回まで

☆ 一問一答方式  
・一問ごとに質問・回答を繰り返す

## 【令和7年3月定例会】一般質問一覧

| 議員名                | 質問内容                                                                                                                    | 時間  |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 村田 定 議員<br>【一問一答】  | ① 令和7年度一般会計当初予算編成<br>② 2025年問題<br>③ 带状疱疹ワクチン接種                                                                          | 13P |
| 久保田正利 議員<br>【一問一答】 | ① 教育長の任命<br>② 戦後80年を迎えて<br>③ 認定こども園化に向けた状況                                                                              | 14P |
| 中川喜代和 議員<br>【一問一答】 | ① 8号線以西自治会のまちづくりの充実・推進<br>② 歩車分離信号を積極的に導入して、児童生徒をはじめ住民の交通安全対策の強化を<br>③ 災害時の避難所における防災機能強化を<br>④ 下水道管の緊急点検とその結果の分析と対策の強化を | 15P |
| 村西 作雄 議員<br>【一問一答】 | ① ふるさと納税型クラウドファンディングで、けんこうプールの通年開業を<br>② キャッシュレス決済事業の総括と今後の展開<br>③ 本町財政の現状と今後の戦略                                        | 16P |
| 澤田 源宏 議員<br>【一問一答】 | ① 本庁舎東側の駐車場整備                                                                                                           | 17P |
| 辰己 保 議員<br>【一問一答】  | ① 障がい児の普通学級への通学支援                                                                                                       | 18P |
| 小菅 久宣 議員<br>【一問一答】 | ① 本庁舎東側駐車場整備工事<br>② 農業の担い手対策<br>③ まちの予算配分のあり方                                                                           | 19P |
| 瀧 すみ江 議員<br>【一問一答】 | ① 介護報酬改定<br>② P F A S<br>③ ごみ減量化                                                                                        | 20P |
| 河村 善一 議員<br>【一問一答】 | ① 第5期地域福祉計画<br>② 町福祉コミュニティ親の会の設立<br>③ 出生数と妊婦とお腹の赤ちゃん応援に対する施策                                                            | 21P |
| 上田 太治 議員<br>【一問一答】 | ① 工事契約の規定<br>② 公民館及び秦荘支所の利用状況と職員配置<br>③ 町東部地区の振興、発展<br>④ 議会報告会                                                          | 22P |
| 竹中 秀夫 議員<br>【一問一答】 | ① 本庁舎東側駐車場の将来構想                                                                                                         | 23P |

※質問や答弁の内容を要約・割愛して掲載してあります。



録画配信はこちら

# 災害時、避難所が備えるべき機能の強化を

**Q** 避難所の空調・電気・ガス設備等の整備の現況と今後の整備計画は

**A** 長期の避難生活で健康を維持するには、衛生環境がとても重要

**問** 長野東自治会から住民の高齢化が進み宇内河川等の清掃活動が困難な状況なので、川床や護岸の改修等を計画的に進める取り組みの要望があった。この計画の進捗状況を求める。

**答** (町長) 当該道路は、町道川原・御崎神社線であり、道路拡幅の要望をされているが、かねてより自治会様には町道川原・山川原線と交差する路線であり、主道路となる町道川原・山川原線の整備が実現しない状況においての整備はかなわない旨をお伝えしている。

**問** 川原公民館前の道路拡幅についての進捗状況を求める。

**答** (町長) 8号線以西自治会との草の根まちづくり懇話会を契機に、西部地域のまちづくりを進めたいと考えている。令和5年12月議会で質問した要望等について、再度その進捗状況の説明を求める。

## 8号線以西自治会のまちづくりの推進と充実を

**問** 長野西自治会が強く要望されている神郷彦根線および愛知川右岸道路の幹線整備の進捗状況を求める。

**答** (町長) 県道神郷彦根線の進捗状況については、現在、川原地先で道路拡幅工事を施工されており、橋梁上部工においては既に発注が済み、2月から順次橋梁を架設されている。また、令和7年度は発掘調査を終え、引き続き町内での道路拡幅工事を施工される予定と

**答** (町長) 今年度から国庫補助の緊急浚渫推進事業債を活用して、町内の普通河川の浚渫を下流となる地域から実施し、河川の円滑な流下能力の確保に努めている。要望をいただいた不飲川支流の国道8号線を横断する河川は、次年度に浚渫を予定している。しかし、今後も河川の浚渫を継続的に町が実施できるわけではない。各地域における河川の良好な景観や機能性を維持継続するには、地域住民の皆様の手や取り組みも大変重要である。

**問** 詳細設計の終盤になり、用地買収が必要となる用地の範囲が判明した頃に、用地買収の対象となる地権者様と話をする機会があり、その際に用



交差点付近の小学生登下校の様子

**問** 以西各自治会住民より強く要望された町道長野・野良田線川原地先交差点改良の進捗状況を求める。

**答** (町長) 伺っている。愛知川右岸道路となる県道湖東・彦根線については、現在、用地交渉や建物補償調査を実施されており、令和7年度は国道8号線付近から工事着手の予定と伺っている。

## 災害時の避難所における生活機能の強化を

地の提供が困難であることが判明し、現設計を修正する必要があるため、もう少し期間がかかる。

**問** 近年の大規模災害時に避難所生活が長期化する傾向にあり、電気やガスの供給が停止した場合に備えた対策を講じていく必要がある。避難所となる学校体育館の空調設備をはじめとする電気・ガス設備等の整備計画の現況と今後の展開を求める。

**答** (町長) 現在の備蓄数や災害時応援協定による確保状況から、避難者用のベッドやトイレは充足しているが、不足すると思われる屋根付きテントや発電機などは、今後計画的に整備する予定である。また、避難所の空調整備は大きな財政負担を伴うものであることから、有利な財源の確保に向けて教育委員会と調整を進めているところであり、避難者の視点も含め機能強化を図っていきたい。



録画配信はこちら

# 戦後80年、節目の年を迎えるにあたり

**Q** 遺族会の活動をどう継承していくのか

**A** 世界の恒久平和につながる取り組みを重ねていく

**問** 戦後80年を迎えるにあたり、平和学習を、どのように取り組まれているのか。

**答** (教育長) 小中学校においては、各教科等の教材を通して、命の尊さや平和の大切さについて考える学習をしている。また、町遺族会の方々の講話、県平和祈念館の職員を招聘(しょうへい)した出前授業や講演会の実施、県平和祈念館における戦時中の写真や手紙・道具等の見学等、平和を自分事とする学習を深めている。

**問** 戦争遺児が高齢化しているが、遺族会の活動をどう継承していくか、町としての見解は。

**答** (町長) 遺族会の皆様の長年に渡る様々な取り組みや活動に心を



平和学習の様子

添わせ、また敬意を持つものである。町としても、遺族会様のこれまでの活動を引き続きご支援し、世界の恒久平和につながる取り組みを重ねていきたいと考えている。

**問** 遺族会の活動に対する補助金を創設する考えはあるか。

**答** (福祉政策監) 今年度は、戦後80年を迎える節目の年であり、薄れつつある戦争の悲惨な記録を平和教育という形で、後世に伝える

活動のご提案をいただき、助成額の上乗せをした経過がある。具体的な取り組みの提案をいただき、町として支援させていただくことが公益的であると判断できる場合には、全体の予算額や指定管理料の状況を鑑みながら、検討していく。

**問** 忠魂碑の管理に、町としてどのように関わることができるか。

**答** (福祉政策監) 町で管理している忠魂碑は、遺族会が建立された沓掛地先、東巴堂地先、蚊野地先の3カ所ある。毎年、町では樹木の剪定と除草作業を実施している。各集落で管理されている忠魂碑の数や場所の把握はしていないが、それぞれの集落において敬われ、大切に管理されているものと考えている。

## 教育長の任命

**問** いつ候補者が決まり議会等に明らかにするのか。

**答** (町長) 3月議会において本件人事案を上程させていただく。本会議の前に開催される3月18日の全員協議会において議案として説明する。

**問** 認定こども園設立への構想は。

**答** (教育長) 昨年9月議会の一般質問でも答弁申し上げたとおり、認定こども園化における町の方針として、民間の法人が経営される保育所が、引き続き安定的に運営される環境を確保することが前提であると考えている。今後の保育所・幼稚園の運営にあたっては、まだ検討段階ではあるが、民間保育所が認定こども園へ移行していただくことも視野に入れながら、町の状況に応じた保育・教育環境のさらなる充実を図っていく必要があると考えている。



録画配信はこちら

澤田 源宏 議員

# 本庁舎東側の駐車場整備

**Q** どの自治会から整備の要望があったのか

**A** 要望によるものではない。庁舎機能を発揮する必要な取り組み

## 本庁舎東側の 駐車場整備

**問** 町長は自治会ミーティングを行われているが、何処の自治会から駐車場の整備の要望があったのか。

**答** (町長)

自治会からの要望によるものではない。合併以降、分庁方式により2つに分かれていた庁舎機能を統合するに当たり、その機能を発揮するため必要な取り組みであるものと説明をさせていただいている。

**問** 駐車場整備より先に、住民が望む施策に優先順位をつけて、予算を付けるべきではないのか。

**答** (町長)

多岐にわたる行政施策において、優先度が高い施策を各課が検討し、予算編成方針に基づき予算計画をしており、ヒアリングを行いながら新年度の予算編成に取り組んでいる。

一方、駐車場整備については、庁舎等公共施設最適配置



録画配信はこちら

村西 作雄 議員

# ふるさと納税型クラウドファンディングの活用

**Q** けんこうプールの通年開業を

**A** 目標額に達しないことを懸念し断念

**問** けんこうプールは、2002年10月にオープンし、22年余にわたり町民や近隣住民の健康づくりに大きな貢献をしてきた。しかし次第に老朽化も進み、平成24・25年度には屋根やプール床、外壁修繕に5,500万円をかけ、29年度には1年間営業を休止し、3億4千万円をかけ大規模修繕を実施。昨年7月の水温を上げる電機設備チラーの全機更新に2億5千万円かかるとの説明で、議員間では夏季のみの営業もやむなしとの声も事実。

そこで提案だ。町外利用者が6割を占めるプールであるからこそ、これらの方々を中心にクラウドファンディングを実施し、プール修繕費の特定財源に充てる。その返礼品にプールの利用券を進呈する。町長には、プール利用者の切実な声を汲み取り、この施策によりプールの通年開業へ舵を切られるよう求める。

**答** (町長)

プールの通年運営には、短期間で3億円近い寄付金を集めることが必要。目標額に達しなかった場合、目的の達成がかなわず、その寄付金の使

途が不明となることを懸念し断念している。

**問** 夏季3カ月でなく、5月から10月まで半年営業できないか。

**答** (福祉課長)

常温での運営は、高齢者の利用も考慮すると、事故や体調を崩される方が出ようだと運営上よくないので、7月から9月とした。



けんこうプール

## キャッシュレス決済事業の総括と今後の展開

**問** キャッシュレス決済事業を令和3年から4年間連続の市町は、県内で本町だけではないか。それだけペイペイ事業に特化してきたましてや今年度は本町だけではないのか。

**答** (商工観光課長)

今年度は本町のみ。昨年度

は本町の他彦根市と長浜市。本町は4年連続4回目だが、長浜市が5回大津市と彦根市米原市が各3回。県下で3回以上の市町が5市町。

**問** 本事業の町内外の利用者内訳や業者毎の売上額は。

**答** (商工観光課長)

町内・町外の利用者内訳は委託事業者も把握されており、当町にも公表されない。また、業者毎の売り上げも町に公表されない。

**問** 5,150万円大金のうち、いくらが町民が利用した、ポイントを取得したか分からない状況下の町予算執行について、町民にどのように説明責任を果たすのか。

**答** (町長)

キャッシュレス決済事業は、物価高騰の影響を受ける事業者と生活者を支援する目的のもと事業を行っている。執行額5,200万円に対し2億2,200万円が本町の店舗で使われ、4倍以上の経済効果を生んでおり、町内利用者お店双方より反響があり、広く町内の方々に利用いただけた。

**問** 町外の人の利用もある。広く町内外の人に利用いただけたのではないのか。

**答** (町長)

町内外の方々に利用いただけた。

**問** 本来自国からの交付金は、その町の事業者町民のために使いなさいという交付金だ。他の市町の市町民を支援すべきとは書いていない。ペイペイ事業の一番の問題は、5,150万円ものお金が、全額町民に還元されない。いくら還元されたか分からないところが大きな課題だ。

昨今の物価高において、ペイペイで米や野菜、灯油など生活必需品購入に使える商店がほとんどなく、外食や嗜好品など贅沢品が買える層に特化した施策であり、日々の生活をやり繰りしている庶民に寄り添っていない。

**答** (町長)

全町民の視点を中心に据え、町民が町の商工振興を応援するとの考えが必要との指摘だが、今後も全体のバランスを考慮し制度設計したい。

※3問目に、「本町財政の現状と課題について」質問しましたが、紙面の都合上割愛します。

の構想の当初より、また令和4年度に実施した住民説明会以降も一貫して、庁舎機能の集約に合わせて一体的に整備するため必要であると伝えて

また、整備後は緊急時ににおいても行政、消防、保健機能のすぐそばにおいて、緊急車両の受入れや対応拠点としての活用を想定しやすい適地になる。

そのほか、昨年、当該地で行われたあいしよ66かまど祭など、地域活性の場としての利用もできる。

**問** 駐車場整備による住民へのメリットは何があるのか。

**答** (町長)

来庁される方々や勤務する職員にとっても、また良好な管理の観点からも必要なものである。

公用車並びに職員の車両を道路を隔てた側の駐車場に集中配置することにより、住民の皆様には本庁舎の前面、南側、背面側、そして別館の背面側、同様に新保健センターの背面側などに、より多くの駐車スペースを建屋前の優先駐車スペースとともに確保することで、安全性と利便性の確保という住民のメリットのさらなる向上につながるレイアウトの構築を進めてきた。



本庁舎東側駐車場の現況

**問** 財源は何か。また、そのの駐車場整備財源を国や県に要望したのか。

**答** (町長)

本庁舎東側駐車場整備工

事の財源は、工事費1億3,500万円のうち、電気自動車の充電設備に係る250万円のうち90%にあたる220万円が脱炭素化推進事業債、残りの1億3,250万円の75%にあたる9,930万円が一般事業債であり、残りの3,350万円は一般財源である。

**問** 全員協議会で説明するのが昨年の6月頃などでなく、なぜ直前であったのか。

**答** (町長)

議会の方々から最適配置の事柄並びに駐車場の事柄は、より慎重を期して早め早めの意見、早め早めの意見擦り合わせや調整が必要であると意見をいただいている。

指摘を真摯に受け止めて、後日開催される総務産業常任委員会においても、特に交通安全対策が議論の中心になるものと考えている。公安委員会と協議した結果も踏まえ、委員会において議論させていただきます。



小菅 久宣 議員

録画配信はこちら

# 庁舎東側駐車場整備工事

**Q** 駐車台数 228 台で職員は何台、来庁者用は何台

**A** 公用車 35 台で職員 183 名、10 台程度の来庁者用

**答** (総務政策監)  
経営戦略課内部において設計業者を含めて協議を重ね、工事に係る庁内での計画決定は、新年度予算編成と並行し

**問**  
予算額が1億3,500万円と示され駐車場台数228台とEV電気スタンドが計画されている、設計会議はこの段階まで決定承認されたか。

**答** (総務政策監)  
交通安全対策を中心に考え、将来的には町道をまたいでいるので、何とか一体的に利用する提案をしている。愛知川栗田線と東部開発線の右折だまりを確保し今後進めていきたい。警部交番の移設は、非常に厳しい。今回は駐車場整備について提案した。

**問**  
庁舎東側駐車場工事  
駐車場整備、アスファルト舗装の予算化、イベント等の開催会場としても利用すべきである。役場周辺整備や利用者利便性等を考えた整備の計画スケジュールを求める。

## 庁舎東側駐車場工事

**問**  
東側の駐車場に駐車台数が228台と計画されている。職員の駐車場は

**答** (総務政策監)  
役場本庁舎等に求められる方の駐車場は、本庁舎や別館、保健センターへ安全に移動し、庁舎前や商工会側、別館および保健センター裏側に止める案内誘導をしている。本庁舎東側駐車場は、公用車および職員の駐車場として使用。新年度予算において東側駐車場を整備した後も別館や保健センターに求められる方は、現在と同様に別館および保健センター裏側の駐車へ優先的な案内誘導をする。整備後は東側駐車場の利用も想定される。交通安全対策等について、今後も公安委員会等と協議し対応する。

**問**  
現在の砂利敷きの駐車場を見てみると庁舎東側の目の前の駐車場は職員専用の駐車場にしか見えない。来庁者の駐車場誘導について説明を求める。

**答** (総務政策監)  
各政策監を含めた幹部会議等で協議を行った。

**問**  
調整池として指導する立場にあるが、庁舎東

**答** (総務政策監)  
全国的には、自治体独自の取り組みとして障がい者(児)の通学通所支援をしている自治体があることを承知している。

**問**  
通学を移動支援事業のメニューに入れることはできないのかを問う。

**答** (福祉課長)  
圏域内であれば同じサービスを同じ条件で利用できる調整をしている。特にサービス利用者の判断基準を明確にするため、障がい者手帳の所持を条件としている。

**答** (産業政策監)  
農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想を策定し、担い手の確保育成について基本方針を定めている。

**問**  
多様な担い手をつくる施策や農業者に対して農業経営を継承する事業展開は。

**答** (産業政策監)  
地域計画として40地域の策定を予定している。令和7年2月末現在、27地域で地域計画の策定が完了している。残り13地域中12地域は3月中旬、1地域は3月末を予定しており今年度末には40地域が策定予定である。

**問**  
農業の担い手対策  
地域計画の策定や進捗状況の説明を求める。

## 農業の担い手対策



辰巳 保 議員

録画配信はこちら

# 障がい児の通学支援

**Q** 障がい児個々に検討できる機関の設置を

**A** ケースに応じたチーム編成により支援を

**答** (教育長)  
愛知川小学校の通学バスは、別の趣旨から制度化されたもので、バスの乗車は難しい。保育園、教育委員会など支援にかかる関係課が、心配ごとについて相互理解を深めながら、その配慮や支援について入学前も含め丁寧に対応している。

**問**  
持続可能な地域に見合った移動手段の構築に向けて研究を進めるとは、どのような研究を進めているのか。

**答** (教育長)  
愛知川小学校の通学バスは、昭和55年度の愛知川小学校竣工にあたり、山川原分校が廃止されることとなったため、当時の関係者が協議を重ねて取り決めされたもので、現在もその取り決めに基づき運用している制度である。

**問**  
障がい児の普通学級への通学支援  
愛知川小学校の通学バスの制度運用とは何か。

**答** (教育長)  
合理的配慮における教育委員会の役割は、学校とともに、特別な支援が必要な児童生徒本人や保護者とお互いの意向と事情を尊重し、相互理解を深めながら建設的対話を通して実際の合理的配慮の提供へとつなげていくことであると認識している。

**問**  
障がい児サービスの受け手には、障がい者支援区分認定が前提であり、判定によっては送迎サービスは受けられない。障がい児の学びの保障では教育委員会にあたるが福祉課にも問う。

**答** (福祉課長)  
圏域内であれば同じサービスを同じ条件で利用できる調整をしている。特にサービス利用者の判断基準を明確にするため、障がい者手帳の所持を条件としている。

**問**  
障がい児の学びの保障では教育委員会にあたるが福祉課にも問う。

**問**  
教育行政においては障がいのあるなしに関わらず、すべて個別に丁寧に対応するといふのは、基本的なスタンスである。すべての子どもが豊かな学校生活を送れるように支援していくことが大原則である。

**答** (教育長)  
合理的配慮における教育委員会の役割は、学校とともに、特別な支援が必要な児童生徒本人や保護者とお互いの意向と事情を尊重し、相互理解を深めながら建設的対話を通して実際の合理的配慮の提供へとつなげていくことであると認識している。



2024年10月 佐賀県障スポアーチェリー競技

**問**  
全国的には、自治体独自の取り組みとして障がい者(児)の通学通所支援をしている自治体があることを承知している。

**問**  
障がいをお持ちの方のケース会議は、その人生を左右する大きな決断をすることが多いと思う。本人や家族の思いに制度の活用や周りの支援がうまくリンクし、町が目指す「誰も取り残されない。みんなが主役の社会へ」をテーマとした地域共生社会に向けた提案ができればと考える。

**問**  
障がいのある児童・生徒に移動支援事業のメニューを入れることは難しい。

**答** (町長)  
福祉課題は多種多様であり、一つひとつを丁寧に分析し、専門的な見地での対応を検討する作業が、問題解決につながる大切なプロセスである。固定化された機関ではなく、その時々ケースに応じたチーム編成により本人のこうありたいという姿、将来像に近づけるよう支援の在り方をデザインしていきたい。

**問**  
障がいのある児童・生徒に移動支援事業のメニューを入れることは難しい。



録画配信はこちら

河村 善一 議員

# 町福祉コミュニティ親の会の設立

## Q 設立総会にあたっての親の思い

A 親なき後のあり方についても支援を

**問** 1月19日に設立された町福祉コミュニティ親の会の思いについて

**答** (町長)

設立総会において、会員の皆様の思いを拝聴させていただくことができました。すべてのご家族、すべての皆様に語り尽くせない物語があることを教えていただき大変感銘を受けた。

障がいをお持ちの方、家族が安心して暮らし、泣き、笑い、幸せを感じ、優しさに包まれた人生をお送りいただけるよう行政としても支援する。

家族の皆様のお心に寄り添い、また大変切実な点ゆえに据えられた親なき後のあり方についても、共に考え社会の認知を広げ支援できるように努める。

**問** 設立総会に参加された保護者の声について

**答** (福祉政策監)

これまで、障がいの種別や病気の種別や病気の種類を超えた町全体の親の会、町福祉コミュニ



録画配信はこちら

瀧 すみ江 議員

# 訪問介護事業所の休廃止が加速

## Q 町での訪問介護事業所・サービスの現状は

A 町内事業所では受け入れ枠に空きがある状態

### 介護報酬改定

**問** 令和6年度の介護報酬改定は、1.59%でプラス改定となったが、訪問介護は基本報酬が2〜3%削減された。訪問介護事業所の休廃止が加速している。町での訪問介護事業所・サービスの現状は。

**答** (福祉課長)

町内の4つの訪問介護事業所の令和6年12月サービス利用分は33件。町民が利用している町外の21事業所の12月サービス利用分は56件。訪問介護サービスが利用できないという声はなく、町内事業所においては受け入れ枠に空きがある状態である。

**問** 介護職員等処遇改善加算の変更について

介護職員等処遇改善加算の変更について、利用者への通知について、介護職員等処遇改善加算の変更の制度と、新たな制度への移行に伴い、利用者様のご負担が増えることになるとい通知の説明を。

**答** (福祉課長)

平成20年に開始された介護

職員処遇改善交付金が、平成24年に介護職員処遇改善加算として介護報酬を加算する形に移行。

令和6年の改定では、これに介護職員等特定処遇改善加算と介護職員等ベースアップ等支援加算を一本化し、さらに加算率が引き上げられた。このことで、利用者負担が増える通知が出されたと考える。

### PFAS(ペーファス)

**問** PFASとは、有機フッ素化合物の総称。水をはじく、熱に強いなどの性質があり、工業用には半導体製造や金属加工、生活用品には焦げ付かないフライパン、傘・靴等、幅広く使用されている。環境中で数百年も分解されないことから、河川・海水・土壌中に存在し、地下水や農作物を汚染し、人体にも影響が出る可能性がある。全国各地で、また滋賀県の水道水・河川・びわ湖でも検出されている。

PFASについて、町の上水道の水質検査を依頼すること、町内河川の水質検査を行うことを求める。

### ごみ減量化

**問** ごみ分別減量化の推進、ごみの半減化を目標にすることを求める。

**答** (くらし安全環境課長)

「家庭ごみ15%減量化作戦」として、生ごみの水切り・食品ロスの削減・ごみの分別・堆肥化の取り組みを続けている。

令和6年度は、3日間のフードドライブ開催・ダンボールコンポスト講座や土と野菜づくり講習会を開催し延べ100人を超える参加者に野菜くずをごみにしない取り組みを伝えた。小中学校や地

### 出生数と妊婦とお腹の赤ちゃん

**問** 最近の出生数について

**答** (福祉課長)

令和5年は年間出生数141人で平成25年のピーク時と比較すると約半数となっている。

**問** いのちの救済活動について

**答** (福祉課長)

授かった小さな尊い命が、この世でしっかりと生を受けることができるよう、妊婦とお腹の赤ちゃん応援事業として、妊娠期から出産、子育て期まで切れ目のない支援ができる体制整備に努めている。

特に、妊婦さんの健康な体づくりや安全な出産に向けた個別相談、ぶれママ教室等により、妊娠週数に合わせてきめ細やかな支援を実施しているところである。

### 第5期町地域福祉計画

**問** 重層的支援体制事業について

**答** (福祉課長)

福祉的課題が複合化、複雑化しているなかで「属性を問わない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を一体的に実施する重層的支援体制事業を国が推進している。

**問** 地域福祉と地域共生社会について

**答** (福祉課長)

今回の計画では、各取り組みにおいて、行政機関だけでなく、住民一人ひとり、地域や団体が取り組むことを明確に示している。

地域共生社会は、ひとつの大きな取り組みを提案するのではなく地域、世代、各種団体等をつながりを持って進めるものと考えている。



設立総会の様子



ダンボールコンポスト講座の様子



竹中 秀夫 議員

録画配信はこちら

# 本庁舎東側駐車場の将来構想

**Q** 舗装工事までに交番移設も踏まえ、全体構想を見直すべき

**A** 交番を移設せず交通安全対策に取り組む

**問** 現在、庁舎東側駐車場の利用については、庁舎等の公共施設の最適配置によると、「町の方針として十分な駐車場が必要なことから、健康など多くの方を対象とした行事に対応する十分なスペースと良好な景観となる駐車場を新設する」とある。また、庁舎等公共施設の最適配置に関する住民説明会の資料では、「庁舎の集約化に伴い、来庁者等の駐車場と確保のため整備を行う」とある。

現状を拝見すると、職員の手で常時満車となり、とても来庁者のスペースは余剰がある駐車場とは言えないと思う。また、平成22年11

## 本庁舎東側駐車場の将来構想

月から現在の愛知川警部交番が運用されている。東側駐車場と隣接しており、ちょうど急カーブ沿いに所在し、高齢者にとっては横断しにくく非常に危険な場所であると感じている。加えて現在の警部交番裏に駐車する車両は、道路から死角にもなっている。



交番と庁舎の間の急カーブ

このような状況であれば、警部交番を駐車場北側へ移設していただき、高齢者にも使いやすい一体的な駐車場としたほうが効果的ではないかと考える。

舗装工事をするまでに全体構想を見直すべきであると考え、町長の見解を尋ねる。加えて、現段階における来庁者用スペース確保についてどのような考え方で計画されているのか。

**答** (町長) 令和4年度に旧警察官舎を県から取得する際に、議会全員協議会において、現在の交番の位置について移設できないかとの意見をいただいた。当時、旧警察官舎の取得に際して県警察本部と協議する中で、本交番の移設についても相談をしている。この交番は、県の個別施設計画(建築物)によると平成24年3月設置の建物であり、当時築10年の建物であったことから、移設することは考えられないとの回答であった。こうした経緯を踏まえ、駐車場の整備については交番を移設せずに、交通安全対策に取り組みながら整備していきたいと考えている。

また、来庁いただく方々にお使いいただく駐車スペースの確保については、道路を横断いただく必要がないよう、



新保健センター後方の駐車スペース

庁舎群と同一の敷地内に、すなわち従来からの本庁舎の前面に加えて、本庁舎南側、そして後方、また別館並びに新保健センターの後方に駐車スペースを確保している。なお、本庁舎と同様に新保健センターの前面にも、障がいのある方などが優先的に駐車できる区画も確保している。また、東側駐車場においても来庁者用駐車区画を確保したい。



上田 太治 議員

録画配信はこちら

# 山川原地域の小集落改善工事

**Q** 町が勝てば、より町の税負担が増える紛争審査会に相手は弁護士を立てていないのに、町は多額な税金を使い弁護士に代理依頼をされているのは考えられない

**A** 貴重な税金を使っていると認識しているが、職員では対応が困難な事から弁護士に委任



豊国運動公園のフェンス

## 工事発注時の入札

**問** 東円堂運動公園のフェンス工事は3回目入札が繰り返されたが業者が決まらず、最終的に当初予定価格の数倍の額で随意契約されたが問題ないのか。

**答** (生涯学習課長) 入札が不落になった際、しっかりと現地調査をして入札に臨むべきであったが、3回目も応募者が1社しかなく緊急性を鑑み随意契約をした。法的にクリアしているが1回目で落札者が無かった時にはしっかりと現地と設計内容を確かめ、原因を検証して発注する事が大変重要だと感じ今一度現状を見つめ直す。

## 山川原地区の小集落地区改良工事は東円堂運動公園ネット工事の翌年に入札された工事であるにもかかわらず、現場が十分把握できていなかった事により、3回の入札が繰り返された。その原因はだれが見てもわかる様な現場の見落としである。しかも3回目の入札では町内業者が落札して契約をしたにもかかわらず、町は相手方になんら落度がなくとも一方的に契約解除ができるという高圧的な態度で紛争に発展した。相手方は本人が出られるのに町は多大な町税を使い弁護士に委任し、町が勝てば契約は解除されるが損害賠償金を払い再度入札のうえ工事代金を支払う。

**問** 山川原地区の小集落地区改良工事は東円堂運動公園ネット工事の翌年に入札された工事であるにもかかわらず、現場が十分把握できていなかった事により、3回の入札が繰り返された。その原因はだれが見てもわかる様な現場の見落としである。しかも3回目の入札では町内業者が落札して契約をしたにもかかわらず、町は相手方になんら落度がなくとも一方的に契約解除ができるという高圧的な態度で紛争に発展した。相手方は本人が出られるのに町は多大な町税を使い弁護士に委任し、町が勝てば契約は解除されるが損害賠償金を払い再度入札のうえ工事代金を支払う。

## 公民館および秦荘支所の利用状況と職員配置

**問** 愛知川公民館は解体されるが、任用職員から多額の人件費を要する正職、管理職をあてたのはなぜか。秦荘支所の利用者数、配置職員数、管理職の必要性は。

**答** (総務政策監) 責任を持って館を運営していただける方がポイントでないかと思う。

庁舎統合直後3カ月間での秦荘支所の利用者は1日平均23名である。

職員は正職4名内管理職2名、任用職員3名の7名であり令和7年度は6名の予定である。

**問** 町長の選挙公約である町東部地域の振興、発展果と実績は。

**答** (町長) 町東部地域の振興は、私が大変重要視している取り組みであり、多くの事業を取り組んだが、人が引き付けられるのは地域の人の情熱や前向きな姿勢やストーリーとの取り組みである。

令和7年度は東部地域の皆様とフォーラムをして東部地域振興策を検討したい。

## 議会報告会

**問** 議会報告会には多くの住民参加があった。庁舎統合の説明会を踏まえどう思うのか。

**答** (町長) 最適配置の住民説明会とは趣旨を一にしないが、大変良い機会であったと思う。

**教育振興課課長補佐**

**自律的な学びの場となるよう議論を重ねる**

**答** 地域の仕事を知り、働く楽しさや人とのコミュニケーションを学ぶ貴重な機会です。学校と事業所が相談して期間を決定し、限られた日数で実施されています。自ら体験の機会を探ることも重要です。職場体験が将来の夢に向かう自律的な学びの場となるよう、議論を重ねて進めていきます。

**感想** 子ども議会では、多くの人の前で話すのはとても緊張しましたが、自分にとって、とてもよい経験になりました。本当にありがとうございました。

**みらい創生課課長補佐**

**活用事例を広め、皆さんと共に有効活用する**

**答** 約600件の空き家が存在しますが、空き家の利活用が進んでおり、商業利用や子ども食堂など多様な活用事例があります。「放課後自習寺」としての新たな交流スペースも運営中で、地域の皆さんと共に空き家活用を進めていきます。

**感想** 僕は今回の子ども議会で、議員さんの大変さなどたくさんの事を学びました。議会では緊張しましたが、しっかりとやりきれました。貴重な経験を本当にありがとうございました。

**生涯学習課課長補佐**

**計画的に進めていくため検討中**

**答** 愛荘町の体育館は気密性が高いとは言えず、断熱性の確保が必要です。全ての学校施設に空調設備を整備するには財政的負担が大きいため、計画的に進めていきたいと考えています。有利な財源を確保し、利用者が安心・安全に利用できるよう取り組んでいきます。

**感想** 今回の子ども議会で、日々多くの方々が愛荘町をよりよくするために取り組まれていることを知りました。貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。

**職場体験学習の  
体験期間の延長について**

しまの そうた  
島野 颯太 議員 (愛知中学校)

**問** 今年度、2年生での職場体験学習を通じて、仕事の大変さややりがいを実感しました。しかし、3日間では物足りなさを感じました。体験日数を5日間に延ばすことで、より多くの学びが得られると思います。実現可能でしょうか。



**空き地や空き家の  
活用について**

いしかわ こうた  
石川 紘太 議員 (愛知中学校)

**問** 現在、中学生が放課後に勉強や遊びの出来る場所が不足しています。そこで、多くの空き地や空き家を活用し中学生が集まれる場所を増やしてほしいと考えています。



**中学校の体育館の修繕と  
エアコンの設置について**

やまもと あみ  
山本 愛実 議員 (愛知中学校)

**問** 中学校の体育館は、増改築後に改善されたものの、床と壁の隙間から雨漏りが発生し、使用に支障をきたしています。また、暑さによる熱中症の危険もあるため、修繕とエアコン設置をして欲しいと考えています。



# 子ども議会 開催される



令和7年1月22日(水)に中学生による子ども議会を開きました。未来を担う子どもたちに、町の仕事や議会の仕組みを理解してもらいたい、町政(政治)をより身近なものとして感じてもらうこと、また、子どもたちからの要望や意見を受け止め、今後の町づくりの参考とすることを目的として開催したものです。中学生10人の一般質問の内容をお伝えします。

この子ども議会で愛荘町についてのことを知ることができました。議長を務めさせていただいたことは、すごく僕の人生の貴重な経験になりました。ありがとうございました。



いしはら かづな  
石原 佳紘 議長 (愛知中学校)

**子ども議会に向けた各中学校における取組紹介**

今回の子ども議会にのぞむにあたりそれぞれの学校において準備してきたことを冒頭の石原議長がいさつの中で代表して述べられました。

**◎秦荘中学校**

学校生活や登下校などで「日ごろから疑問に思っていること」や「こうしたらよくなるのではないかなと思うこと」などを集め、ロイロノートを活用して、お互いに意見を出し合い、練り合って整理してきました。

前生徒会執行部も一緒に考え、3年生の先輩の想いを引き継いだ質問内容も盛り込みながら質問作成に取り組み、今日ここに立っています。

**◎愛知中学校**

今日子ども議会を迎えるにあたり、今自分たちが住んでいる愛荘町をよりよくするために会長を中心に質問内容を考えました。質問の中には自分たちが今年度の職場体験や愛知中学校に直接関係のある内容も含まれています。愛知中学校の今後にも大きく関わることだと思い一生懸命考えました。

子ども議会議員それぞれの想いを乗せて質問させていただきますので、よろしくお願いします。

**建設・下水道課課長補佐**

**引き続き安全点検を実施する**

**答** 今年度、中学生の登校中に発生した事故を受け、町では交通安全対策の重要性を再認識しています。特に死角や見通しの悪い場所にはカーブミラーを設置し、通学路の安全点検を実施しています。今後も小中学生の皆さんが安心して通学できるよう、意見を聞きながら取り組んでいきます。ご要望は学校を通じて役場へお寄せください。

**感想** 学校の行事やイベントだけではなく、さらに、町という大きなところでこのような大事な議会に参加できたことは、とても良い経験になりました。これからも、このような活動に参加していきたいです。ありがとうございました。

**町長 一緒に盛り上げていきましょう**

**答** 滋賀県で開催される国スポ・障スポに向け、町内の実行委員会が様々なイベントを企画しています。子どもたちが関われる「手作り応援のぼり旗」や「炬火イベント」、花いっぱい運動を通じて、全国からの選手を温かくお迎えします。また、高校生にはボランティアとして大会運営を支援してもらう予定です。一緒に盛り上げていきましょう。

**感想** とても貴重な経験をさせていただきました。議会の中では様々なことを学ぶことができ、これを生徒会活動や今後の生活に生かしていきたいと考えています。ありがとうございました。

**カーブミラーの設置について**

やました あやと  
山下 綾斗 議員 (秦荘中学校)

**問** 愛荘町内で中学生が登校中に交通事故に遭ったことを受け、未然に事故を防ぐためにはヘルメット着用や一旦停止の遵守が重要です。また、見通しの悪い場所に反射鏡を設置することで、運転者と歩行者双方の安全確認が可能になると考えます。道路の死角に反射鏡を設置することはできるでしょうか。



**子どもが関われるイベント開催について**

きたがわ うたこ  
北川 詩子 議員 (秦荘中学校)

**問** 地域交流イベントが少ないと感じています。2025年には国スポ・障スポが開催される記念の年を迎えます。この機会に、中学生だけでなく、保育園・幼稚園・小学生・高校生も参加できるイベントを企画していただけると嬉しいです。地域の皆さんが関われる機会を作っていただけるとを期待しています。



**子ども議会宣言**

私たち子ども議員は、愛荘町の「人が輝き人が育つ 未来を拓く愛荘の教育」の理念を大切に、中学生の代表として次のことを宣言し、各学校で、この精神に基づいて、主体的な活動に取り組みます。

- 一、愛荘町の未来を担う一人として、自分を鍛え、勉強や芸術スポーツにどんどんチャレンジします。
- 一、一人ひとりがルールを守り、いじめのない安心できる学校を作ります。
- 一、お互いの気持ちを理解するとともに、地域の人と人とのふれあいを大切にします。
- 一、愛荘町の恵まれた自然に感謝するとともに、誇りに思い、ふるさとの環境を大切にします。

令和7年1月22日 愛荘町子ども議会

**子ども議会宣言を行う子ども議員**



挙手をして質問を行います

**教育長 企画への参画を期待**

**答** 中学生が講座の企画運営に参画していただけることを期待しているところです。令和7年度には中学生対象のキャリア教育を企画しています。中学生に対しても魅力ある取組を推進していきます。

**感想** 中学生の声を町政に直接届けるというとても貴重な経験をさせていただき感謝しています。町をよくするために多くの人に関わり、尽力して下さっていることが分かりました。私も愛荘町のためになる行動をしていきたいです。

**中学生の「愛荘こどもの大学」への参画について**

くによせ みさき  
國寄 心咲 議員 (愛知中学校)

**問** 愛荘町で開講された「愛荘こども大学」は、小学生を対象に多様な体験活動を通じて「自ら学び自ら考える力」を育むことを目的としています。中学生もこのような体験学習が有意義であるため、中学生向けの体験活動や企画への参画を検討していただけますか。



**建設・下水道課課長補佐 情報提供の協力を**

**答** 特に広範囲に草が繁茂する宇曾川堤防や安壺川堤防の町道を中心に実施しています。地域の皆さんからの情報提供も大変助かりますので、心配な場所があれば学校を通じてお知らせください。今後も優先順位を考慮し、安全な通学環境を整えていきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

**感想** 自分達が普段愛荘町に感じていたことや友達と話していたことに対して、愛荘町の役場の方に答えてもらえて嬉しかったです。私も生徒会長としてより良い秦荘中学校を目指します！ありがとうございました。

**安全に通学できるための除草作業について**

おおつか さき  
大塚 咲希 議員 (秦荘中学校)

**問** 草が生い茂り、道が見づらくなっているため、特に夏場は車道を通ることがあり、安全面で心配です。歩道と車道の境目が見えないこともあり、危険を感じています。安全に学校に通うために、除草作業をお願いできないでしょうか。



**経営戦略課参事 順次改修を行う**

**答** 公共施設のトイレ改修を進めており、ハーティーセンター秦荘や愛知川駅、図書館、役場庁舎に多目的トイレを設置しました。学校では愛知中学校のトイレを全面改修し、秦荘中学校でも洋式化が進んでいます。今後も順次改修を行い、皆さんが快適に利用できる環境を整えていきます。

**感想** (上田) 普段思っていたことなど愛荘町に意見できる場をつくって下さってとても良い経験になりました。子ども議会を通して社会や政治をもっと知ってみたいと思いました。ありがとうございました。(田中) 今回初めて参加し、学校ではできない経験をしました。違う学校の人と交流したり、違う年齢の人と話し合ったりする機会を通して学んだことを生かしていきたいです。ありがとうございました。

**公共施設のトイレの洋式化について**

うえだ はな  
上田 花 議員 (秦荘中学校)

たなか ともか  
田中 友香 議員 (秦荘中学校)

**問** 公共施設のトイレは和式が多く、高齢者や小さな子供には使いづらい状況です。全国的に洋式トイレが増えている中、愛荘町でも洋式トイレの設置を検討していただきたいです。また、外国籍の方々も考慮し、ユニバーサルデザインの観点から多目的トイレの設置もお願いしたいです。



## 表紙の説明

# 旧愛知郡役所

(現ゆめまちテラスえち)

昭和11年頃 愛荘町愛知川／市

(愛荘町立図書館所管)

明治時代から、町村を監督する「郡制」という行政機能を担っていたのが郡役所でした。大正12年に郡制は廃止されましたが、郡が運営していた郡立愛知実業学校はそれに先立ち、県立愛知高等女学校(愛知高女)となります。

写真の生徒たちが農作業しているのは郡役所前の蔬菜園のキャベツです。旧愛知郡役所は2018年に保存修理工事がなされ、「ゆめまちテラスえち」として生まれ変わりました。近江上布伝統産業会館の他、地域活動の場として、愛荘町のシンボリックな存在となっています。

町立図書館では古い写真を収集・保存しています。なつかしい町の暮らしがわかる写真をお持ちの方は町立図書館までお知らせください。

愛知川図書館 0749 (42) 4114  
秦荘図書館 0749 (37) 4345



現在の「ゆめまちテラスえち」付近

あなたも議会を傍聴しませんか。

## 6月定例会の予定

| 本会議                     |       |       |
|-------------------------|-------|-------|
| ◎5月 23日(金) 町長提案趣旨説明(開会) | 議場    | 9:00~ |
| ◎6月 9日(月) 一般質問          | //    | 9:00~ |
| ◎6月 10日(火) 一般質問・議案審議    | //    | 9:00~ |
| ◎6月 19日(木) 議案審議(閉会)     | //    | 9:00~ |
| 委員会                     |       |       |
| 6月 12日(木) 総務産業建設常任委員会   | 第4会議室 | 9:00~ |
| 6月 13日(金) 教育民生常任委員会     | //    | 9:00~ |
| 6月 16日(月) 常任委員会(予備日)    | //    | 9:00~ |

## 上記の本会議・委員会を傍聴できます

本会議のみ  
インターネットで  
配信しています!  
愛荘町議会の  
映像配信  
ホームページへ  
<https://aisho-town.stream.jfit.co.jp>



(都合により、会議の日時が変更になる場合があります)  
会議時間の詳しくは事務局へお問い合わせください。

議会事務局：TEL 42-7670  
FAX 42-7698

## 編集後記

今回の議会だよりは、主に令和7年3月定例会の模様と子ども議会開催の記事を掲載いたしました。

毎年3月定例会では、新年度一年間の方向性が示された当初予算が町長提案されます。令和7年3月定例会では、議員が「一般会計予算を減額した」修正案を提案し可決したことについて、詳しく掲載させていただきました。

議員の使命は、「町民の声を町行政に届け、議案に対して町民の立場で判断することだ」と思います。町民一人ひとりの声は様々ですが、一人ひとりの議員が様々な町民の方々の声を聴き、議会に臨むことが大切だと考えます。

子ども議会のページでは、将来を担う中学生の率直な意見を掲載いたしました。本番までの努力が何えました。若い方のこのような意見は議員活動の参考になり、良い機会を与えていただきました。では皆様、お健やかに過ごしてください。

### 【発行責任者】

議長 森野 隆

### 【広報常任委員会】

委員長 小菅 久宣  
副委員長 中川喜代和  
委員 久保田正利  
委員 村西 作雄  
委員 森野 隆  
委員 瀧 すみ江